

フロアステップサイドバー 取扱説明書

製品番号 06-00-0034

適応車種 ADV150 (KF38-1000001～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎当製品の取り付けには、上記適応車種に合った純正サービスマニュアルを用意して下さい。
- ◎取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。
取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ません。
- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、走行中に固定物への衝撃や転倒時にフレームを守る物ではありません。
大きい荷重が掛かった場合、フレーム部品が破損する可能性があります。予めご了承下さい。
- ◎車両の個体差及び部品の個体差等で、フレームとサイドバーの取り付け位置が若干位置ズレする場合や、左右のフロアステップとのクリアランスが異なる場合があります。
パーツ取り付け部は調整可能な様な形状に仕上げております。必ず各部を調整しながら取り付けを行って下さい。

～特徴～

- フロアステップ保護とファッション的要素を兼ね備えたサイドバーです。
- サイドバーはスチール製で車両カラーを問わない、半艶ブラック塗装にしております。
- サイドバー先端にはM8 サービスホールを設けており、オプション設定のLED フォグランブの装着が可能でノーマルとはイメージの異なるカスタマイズが可能です。

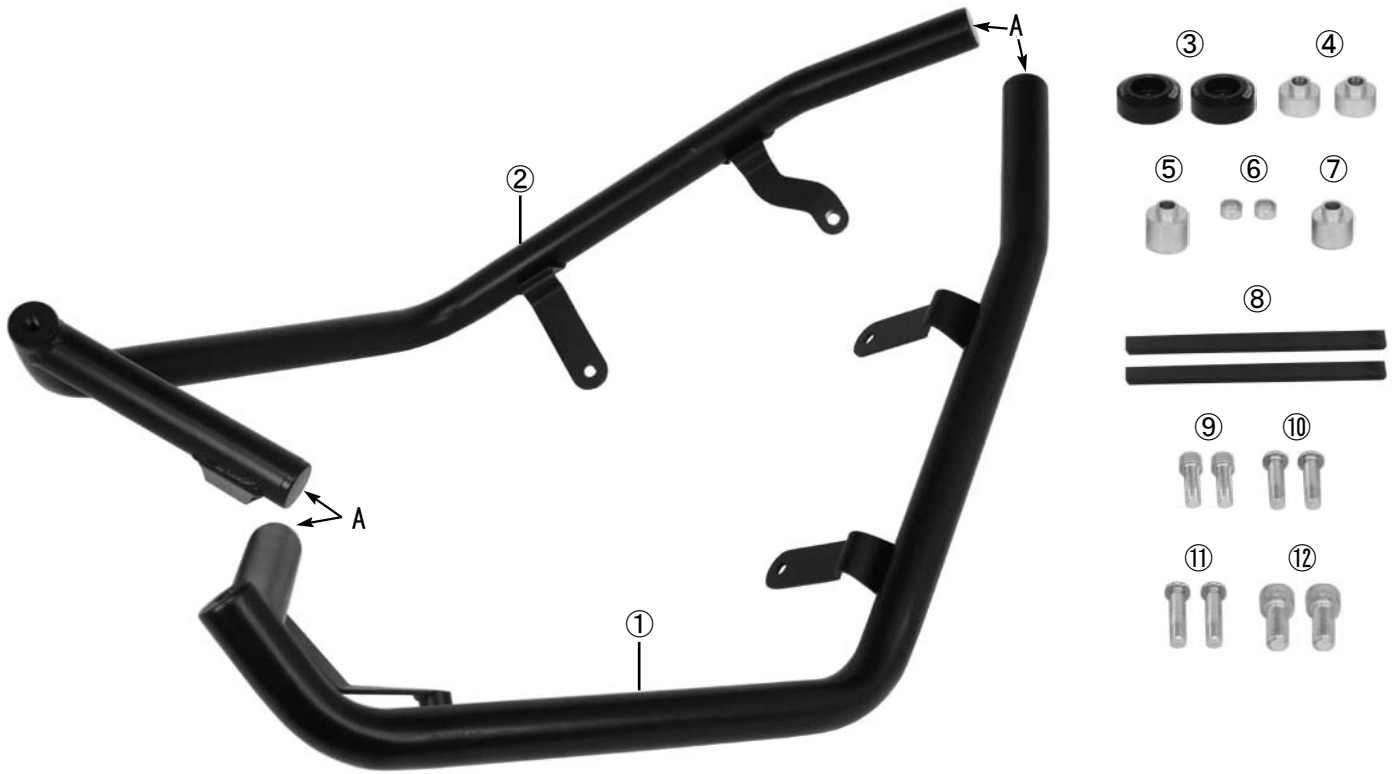
⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。



A:00-06-0184 (2ケ入り)
パイプエンドキャップ



番号	部品名	個数	リペア品番
1	パイプ L, COMP.	1	_____
2	パイプ R, COMP.	1	_____
3	ボルト, カラー	2	00-00-2848 (2ケ入り、ボルト付)
4	カラー 2 (L 7.5)	2	_____
5	カラー 3 (L13.5)	1	_____
6	カラー 4 (L 4)	2	_____
7	カラー 5 (L11.15)	1	_____
8	ラバープレート	2	_____
9	低頭小径 6 角穴付ボルト 6x20	2	00-00-2845 (2ケ入り)
10	極低頭小径 6 角穴付ボルト 6x25	2	00-00-2846
11	極低頭小径 6 角穴付ボルト 6x30	2	00-00-2847
12	ソケットキャップスクリュー 8x20	2	00-00-0739 (5ケ入り)

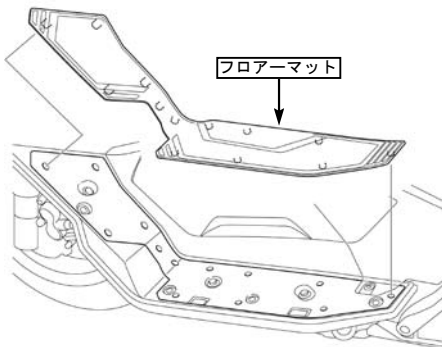
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、
その場合はセット品番にてご注文下さいませ
お願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- 構成内容を確認する。
- センタースタンドを使用し、車両を安定させる。

▲警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。

- R側、L側のフロアマットを取り外す。

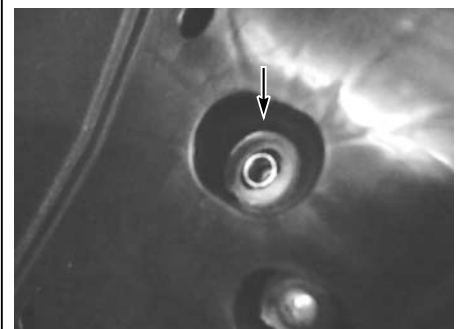
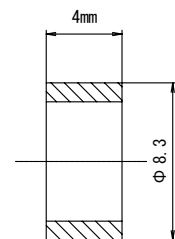


- R側、L側のフロアステップとフレームを取付けているスクリーを3本を取り外す。



- R側のスクリーを取り外した前方の取り付けホール位置に、キット内の⑥カラー 4 (L4) をセットする。

(カラー 4)

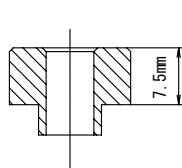
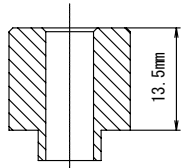


■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○スクリューを取り外した残り2カ所の中央の取り付けホール位置に④カラー2(L7.5)の段付きが有る方をフロアステップ側にセットし、後方の取り付けホール位置に⑤カラー3(L13.5)を同様にセットする。

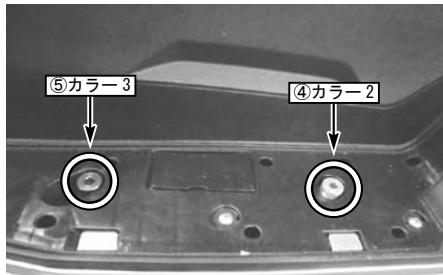
(カラー3)

(カラー2)



フロアステップ

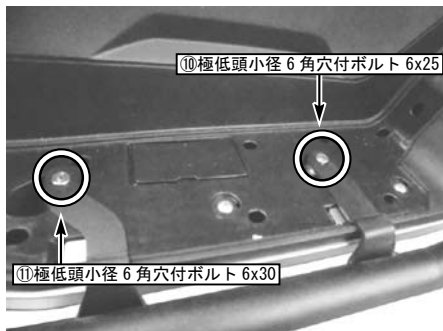
フロアステップ



○②パイプ R, COMP. をセットし、前方の取り付けホール位置に②パイプ R, COMP. のカラー部をはめ込み、キット内の⑨低頭小径6角穴付ボルト6x20を用いて仮止めを行う。

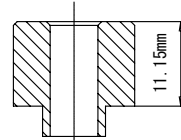


○②パイプ R, COMP. の中央のステー部に⑩極低頭6角穴付ボルト6x25を用いて仮止めし後方のステー部に⑪極低頭6角穴付ボルト6x30を用いて仮止めする。

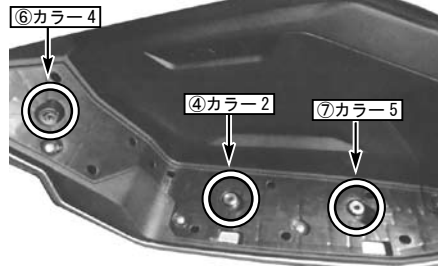


○L側も同様に、前方部に⑥カラー4(L4)、中央部に④カラー2(L7.5)、後方部に⑦カラー5(L11.15)をセットする。

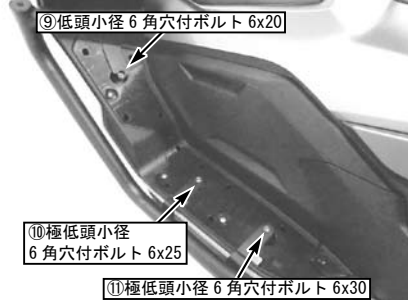
(カラー5)



フロアステップ



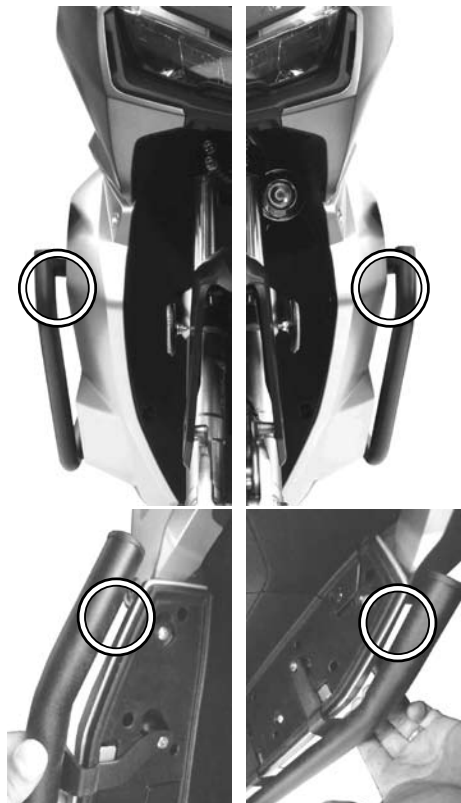
○①パイプ L, COMP. をR側と同様にセットし、⑨低頭小径6角穴付ボルト6x20、⑩ / ⑪極低頭6角穴付ボルト6x25/6x30を用いて仮止めする。



○R側とL側のパイプ COMP. がフロアステップとのクリアランスが同じ位になる様に調整する。

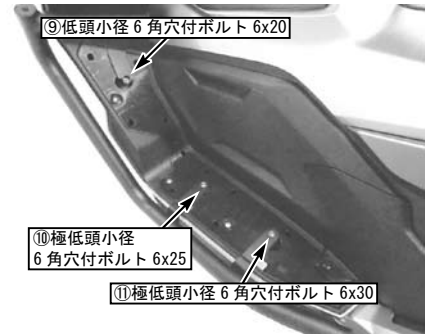
R側

L側



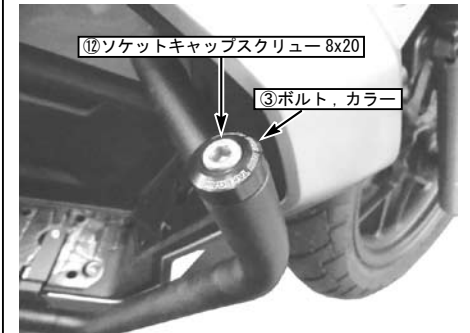
○位置を調整したのち、R側、L側のパイプ COMP. の各スクリューを規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
低頭小径6角穴付ボルト / 極低頭6角穴付ボルト
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

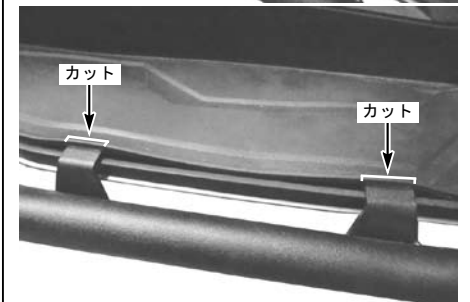
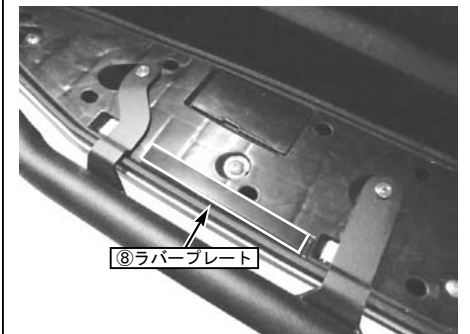


○R側、L側のパイプ COMP. 先端のサービスホールに③ボルト、カラーを⑫ソケットキャップスクリュー8x20を用いて締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



○取り外した、フロアマットを取り付ける。
※パイプ COMP. のステーはフロアマットとフロアステップとの間にセットする為、どうしてもステー部のフロアマットが浮き上がってしまうので、フロアステップにキット内の⑧ラバープレートを貼付け全体にフロアマットを浮き上がらず様に見える事も可能です。
ステー部分の一部を切り欠き加工する事でフロアマットが浮き上がりを最小限に見せる事が可能です。



○付着した汚れをよくふき取る。